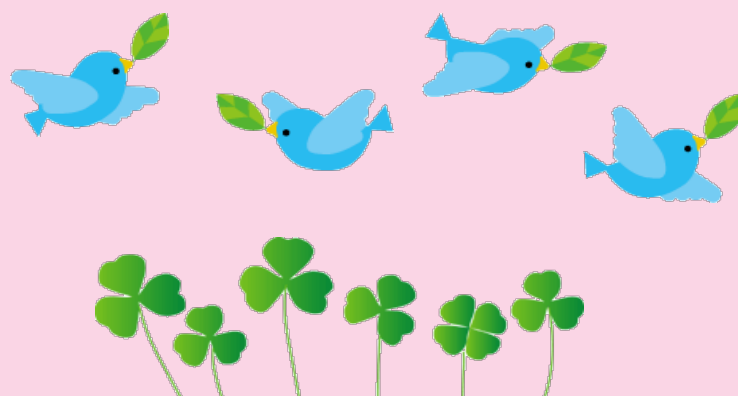


沖縄県内の発達障がいに関わる 親の会・成人当事者団体等リスト



※ このリストは当センターホームページからもダウンロードが可能です。ぜひご活用ください。

掲載されている団体で、内容に変更等が生じた際は、当センターまでご連絡ください。
また、掲載を希望される団体がありましたら、当センターまでご相談ください。

沖縄県発達障がい者支援センター

沖縄県内の発達障がいに関わる親の会・成人当事者団体等 一覧（令和4年11月時点 / 17団体）

※ 各団体の詳細については、沖縄県発達障がい者支援センターホームページにて掲載しています。具体的な内容については、直接それぞれの団体へお問い合わせください。
 なお、本リストに掲載されたい新たな団体等がございましたら、お気軽に当センターまでご連絡ください。

No.	団体名	代表者名	設立年月日	対象地域	事務局 所在地	問合せ先	対象者 等
1	沖縄県自閉症協会 （沖縄自閉症児者親の会まいわーど）	玉那覇 仰	昭和49年	沖縄県全域	那覇市首里石嶺町4-373-1 （沖縄県総合福祉センター西棟2階）	080-9853-4058	自閉スペクトラム症を含む 発達障害児者の保護者、当事 者、当会の活動への賛同者
2	公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会	田中 寛	平成4年9月	沖縄県全域	那覇市首里石嶺町4-373-1 （沖縄県総合福祉センター西棟3階）	098-882-5727	知的障がいを持つ本人、家 族、団体に賛同する個人
3	アスペの会 空（SKY）	照屋 美佐子	平成16年	沖縄県全域	沖縄市比屋根4-6-2 サザンウィンド203	098-927-5375	平均年齢30歳
4	発達障がい「知る・つながる会」 ニヌファスター	現在休止中					
5	南部地区発達支援研究会 すくらむ	平良 悟	平成23年4月	沖縄県全域 （特に南部を中心に）	南風原町字津嘉山1662-18 大徳マンション305	090-1088-0217	学童
6	個性豊かな子の親の会 ひだまり	仲村 千秋	平成26年2月	うるま市 （沖縄県全域）	うるま市豊原345-1 （なかぎす児童センター内）	098-974-1309	育児に不安を抱えている親 や、支援者の方々、その子に 関わるすべての皆様、当事者
7	多様性を応援する親の会 ふうしき	児玉 初美	平成30年4月	うるま市	うるま市みどり町6-9-1 （みどり町児童センター内）	098-972-6200	保護者、支援者等
8	「そら」 okinawa	米須 綾子	平成19年4月	沖縄県全域	沖縄市	090-9587-8790	発達が気になる子を持つ家族 （診断あるなしにかかわらず）
9	菜の花の会（八重瀬町）	八重瀬町 社会福祉課	平成9年	八重瀬町	八重瀬町字東風平1188	098-998-9598 （社会福祉課直通）	保育、幼、小学生中心

沖縄県内の発達障がいに関わる親の会・成人当事者団体等 一覧（令和4年11月時点 / 17団体）

※ 各団体の詳細については、沖縄県発達障がい者支援センターホームページにて掲載しています。具体的な内容については、直接それぞれの団体へお問い合わせください。
 なお、本リストに掲載されたい新たな団体等がございましたら、お気軽に当センターまでご連絡ください。

No.	団体名	代表者名	設立年月日	対象地域	事務局 所在地	問合せ先	対象者 等
10	NPO わくわくふれんど	吉本 由美子	平成21年	南部	南城市	070-5413-3163	当事者、発達の気になる子の保護者、支援者
11	発達に特性のある子の親の会 ママサボ結	神里 さよ子	平成23年2月	豊見城市近郊 (南部地区)	豊見城市字平良467-4 (豊見城市社会福祉協議会内)	080-4312-3580	特に定めていない
12	那覇市の個性派な子をもつ親の会 があなきっす	新垣 美果	平成20年9月	那覇市	那覇市	nahaganakids@yahoo.co.jp	13歳～18歳
13	沖縄市障害児(者)父母の会 だるま会	富山 安昇		沖縄市	沖縄市住吉1丁目14番29号 (沖縄市福祉センター内)	050-3701-7177 (だるま会) 090-1947-8313 (平川)	自閉スペクトラム障がいの児・者の保護者、10～50歳の本人さんたち
14	彩紅の会	ファーガソン智世	平成12年	恩納村	恩納村字恩納6302番地 (恩納村社会福祉協議会内)	098-966-1193	発達が気になる子とその家族
15	宜野湾市手をつなく親の会	金城 智子	昭和49年	宜野湾市 (近隣地域も可)	宜野湾市赤道2-7-1 (社会福祉センター内)	098-892-6525	宜野湾市にて障がいのある子を育てている保護者(家族、支援者等)
16	チャンプルー親の会 Lopi (ろぴ) 障害があってもなくても 疾病があってもなくても 子育ては子育て	名幸 啓子	令和元年7月	中部を中心に 沖縄県全域	沖縄市高原4-20-7 F1 高原南ビル (多機能型支援事業所 koikoi内)	098-911-9056	障害を抱える保護者及び家族
17	沖縄本島かんもく親の会	白間 将太	令和元年8月	沖縄本島全域	糸満市	kanmokuokinawa@yahoo.co.jp	場面緘黙の子を持つ保護者、緘黙(元)当事者、その他支援者等

<p>団体名</p>	<p>沖縄県自閉症協会（沖縄自閉症児者親の会まいわーど）</p>	
<p>代表者名（役職等）</p>	<p>玉那覇 仰（会長）</p>	<p>対象者：自閉スペクトラム症を含む発達障害児者の保護者、当事者、当会の活動への賛同者 会員数等：正会員 24 名・賛助会員 12 名 （会員の割合は、自閉スペクトラム症のある子を持つ保護者が多く、成人当事者の方もおります。会員の年齢層は 20 代から 60 代まで、会員の子どもの年齢層は小学生から成人までと幅広です。）</p>
<p>事務局 所在地</p>	<p>〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1（沖縄県総合福祉センター 西棟 2 階）</p>	
<p>TEL（問合せ先）：080-9853-4058（可能な限りメールでお問い合わせください。）</p>		
<p>Email：autism.okinawa.myworld@gmail.com ホームページ：https://autism-okinawa.jimdofree.com/ Facebook：（右の QR コード参照）</p>	<p>Email</p> 	<p>ホームページ</p>  
<p>設立（活動開始）年月日：昭和 49 年</p>	<p>対象地域：沖縄県全域</p>	
<p>入会金、年会費</p>	<p>正会員：入会金 3,000 円 年会費 7,000 円（うち日本自閉症協会へ 2,000 円） 賛助会員：入会金 なし 年会費 3,000 円（うち日本自閉症協会へ 1,500 円）</p>	
<p>団体の生い立ち （活動に至る経緯）</p>	<p>1974 年 自閉症のある子どもを持つ親が集まり、親の会を立ち上げる。 2004 年 八重山支部発足 2005 年 高機能部会発足（※）、2007 年 成人部会発足（※） ※現在はなし 2010 年 浦添地区会 てだこわーど発足 2022 年 ゆんたく部会、知的・行動障がい部会発足</p>	
<p>活動内容等</p>	<p>【ゆんたく会】 ※参加希望者は、事前にご連絡いただくと助かります。 1 まいわーど （1）日 時：毎月第 4 土曜日、午前 10 時～午後 12 時 （2）場 所：県総合福祉センター 会議室 （3）参加費：200 円（会議室使用料などに充てています） 2 浦添支部てだこわーど ゆんたく会、学習会 （1）日 時：毎月第 1 土曜日、14 時～17 時 （2）場 所：サンアビリティーズうらそえ 又は県総合福祉センター小規模団体室 （3）参加費：200 円</p>   <p>【年間活動】 ・会報誌（あじさい通信）発行（年 4 回） ・講演会、勉強会、親子活動等 ・世界自閉症啓発デー南部圏域イベント（4 月初旬） ・定期総会（6 月） ・役員が那覇市自立支援協議会、浦添市自立支援協議会に委員として参加 ・行政や議会への要請活動（①当協会が県議会や市町村議会に働きかけたことをきっかけに、那覇市などで重度知的障害者（自閉症児を含む）への紙おむつ支給が認められるようになりました。②令和 4 年度は、沖縄県特別支援教育推進計画案策定についての意見公募に意見を提出しています。）</p>	
<p>特記事項</p>	<p>・一般社団法人日本自閉症協会加盟団体（当会への入会とともに日本自閉症協会の会員となり、同協会の会報誌が届きます。） ・わらびの会加盟団体（当会会長が理事として、当会役員が運営委員会委員として参加。会員が「ピアサポート活動」を実施）</p>	

団体名	公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会	
代表者名（役職等）	田中 寛（理事長）	対象者等（R4.4月1日時点）：936名（主に成人） 知的障がいを持つ本人、家族、団体に賛同する個人
事務局 所在地	〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1（沖縄県総合福祉センター 西棟 3階）	
TEL（問合せ先）： 098-882-5727	FAX： 098-882-5720	
Email： oki-iku@woody.ocn.ne.jp	HP等URL： http://www.oki-iku.com/	
設立（活動開始）年月日：平成4年9月1日登記	対象地域： 沖縄県全域	
会の運営について （会費等）	< 会費 > 年会費 2,000円	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	知的障がい者（児）の人としての尊厳にふさわしい処遇の確立と地域福祉の増進を図ることを目的に設立。	
活動内容等	< 定例会 > ・定期総会（年1回） ※各支部においては、それぞれ定例会有り < その他 > ・9月頃：育成会文化祭り ・10月頃：沖縄県ゆうあいスポーツ大会 ・2月頃：沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会 他、全国・九州大会参加など	
特記事項		

団体名	アスペの会 空（SKY）	
代表者名（役職等）	照屋 美佐子	対象者等（H23.11月時点）：平均年齢30歳
事務局 所在地	〒904-2173 沖縄市比屋根 4-6-2 サザンウィンド 203	
TEL（問合せ先）：098-927-5375 ※FAX 左記に同じ		
Email：		HP等URL：
設立（活動開始）年月日：平成16年		対象地域：沖縄県全域
会の運営について （会費等）	< 会費 > 年会費 1,000 円（定例会時の茶菓子代として） < その他 > ピクニック、忘年会等の場合はその都度個人負担。	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	支援法、支援機関がまだなかった頃、月1回でも集まれる場所があればいいなどの事でゆんたく会が始まりました。	
活動内容等	< 定例会 > 4月1回（第1水曜日：PM7：30～PM9：00）	
特記事項	登録等なし自由参加。毎月、保護者・当事者を含め14～15名参加。	

団体名	南部地区発達支援研究会 すくらむ	
代表者名（役職等）	平良 悟	対象者等（H28.11月時点）：学童
事務局 所在地	〒901-1117 南風原町字津嘉山 1662-18 大徳マンション 305	
TEL（問合せ先）：090-1088-0217	FAX：	
Email：	HP等URL：	
設立（活動開始）年月日：平成23年4月	対象地域：沖縄県全域（特に南部を中心）	
会の運営について （会費等）	<p>< 会費 > 年会費 3,000円</p> <p>< その他 > 勉強会は実費になる事もあり。講演会は、助成金を活用。</p>	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	南部に在住している発達障がい児を持つ保護者が共に勉強を重ねながら自分たちの地域の子育て支援や発達支援が少しでも充実するよう情報交換や仲間作りの目的で設立。	
活動内容等	<p>< 定例会 > ・月1回</p> <p>< その他 > 講演会や勉強会は適宜。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「療育について学ぶ」玉城 珠美先生 H23年7月 ・「発達支援講演会」土岐 篤史先生 H23年8月 ・「学童期の発達支援」土岐 篤史先生 H23年1月 	
特記事項	立ちあがったばかりですが、保護者が対象で今後少しずつ情報交換や勉強会を重ねながら拡大していきたい。（主体は保護者であるが、内容によっては支援者も参加する事もあります。）	

団体名	個性豊かな子の親の会 ひだまり	
代表者名（役職等）	仲村 千秋	対象者等(R4.9月時点):育児に不安を抱えている親や、支援者の方々、その子に関わるすべての皆様、当事者の方々が気軽に集まり、情報交換、ゆんたくする会。
事務局 所在地	〒904-2233 うるま市豊原 345-1 なかきす児童センター	
TEL（問合せ先）：098-974-1309	FAX：098-974-1309	
Email：1714.k.believe.y.0708@gmail.com	HP等URL：	
設立（活動開始）年月日：平成26年2月	対象地域：うるま市（沖縄県全域）	
会の運営について（会費等）	<p>< 会費 > お茶代として100円</p> <p>< その他 > 県からの支援事業を活用し、講師を招いての勉強会</p>	
団体の生い立ち（活動に至る経緯）	2016年4月に豊原自治会、なかきす児童センター館長（仲村 千秋）のご協力の元で、個性豊かな子の親の会「ひだまり」を3人のメンバーで運営しています。“ホトト息、心もポカポカあたたまり、笑顔になって、明日への希望へと皆でつないでいこう！！”という想いで「ひだまり」を開催しています。	
活動内容等	<p>< 定例会 > 毎月1回 第2金曜日（8月はお休み） 時間：10：00～12：00 ◎場所：なかきす児童センター</p> <p>< その他 > 参加者さんからのアンケートにより実施して欲しい勉強会を計画し、講師をお呼びして年に1～2回開催しています。</p>	
特記事項	支援者の方々・子育てにお悩みの皆様もお気軽にお越しください。障害特性はそれぞれ違います。個性豊かなお子様の花を开花させるためにも私達大人も笑顔であたたかい光をともにそそいでいきましょう。又、コロナ及び感染症対策も万全にし開催いたします。※（R4.9月時点：コロナウイルス・他感染症状況によりお休みにする月もあります。初めてお越しいただく方はお手数ですが、上記のお電話かメールアドレスにお問い合わせの上おこしくださいね。）	

団体名	多様性を応援する親の会 ふろしき	
代表者名(役職等)	児玉 初美	対象者等(H30.8月時点): 保護者、支援者等
事務局 所在地	〒904-2215 うるま市みどり町6-9-1	
TEL(問合せ先): 098-972-6200	FAX : 098-972-6200	
Email : oyanokai.furoshiki@gmail.com	HP等URL : http://furoshiki55.ti-da.net	
設立(活動開始)年月日 : 平成30年4月1日	対象地域 : うるま市	
会の運営について (会費等)	< 会費 > 100円	
団体の生い立ち (活動に至る経緯)	<p>この会は子どもの発達が気になったり、子育てに不安を持つ親御さんがおしゃべりをしたり、情報交換をする場です。</p> <p>会の運営メンバーは、発達、知的、肢体不自由など、障害を持つ子どものママさん達で、子どもの年齢はさまざま。</p> <p>情報共有しながら共に成長しあうことを目的に行っています。</p> <p>この会は、うるま市にある児童館のうち、3つの児童館に所属する親の会から構成されています。</p>	
活動内容等	<p>< 定例会 ></p> <p>みどり町児童センター・“えんじえる” 毎月第2水曜日 午前10時~12時 石川児童館・“さくらんぼ” 毎月第3火曜日 午前10時~12時 屋慶名児童館・“クローバー” 毎月第3金曜日 午前10時~12時</p> <p>※定例会は8月・祝祭日・台風時はお休みです。</p> <p>< その他 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 親子交流会: 毎年 年末に児童館で開催。親同士の交流や子ども同士の遊びを通じてコミュニケーションの場を回る。 親子ダンス: 毎年11月頃うるま市で開催するにこにこキッズフェスタで親子ダンス参加。ダンスを通じて子ども達の達成感を図ったり、親同士の交流を行っている。 	
特記事項		

団体名	「そら」okinawa	
代表者名(役職等)	米須 綾子	構成員：発達が気になる子を持つ13の家族 (診断あるなしにかかわらず) 現在高校生以上の子を持つ家族が多く在籍
事務局 所在地	沖縄市	
TEL(問合せ先) : 090-9587-8790	FAX : 098-933-2965	
Email : okinawa2007sora@yahoo.co.jp	HP等URL :	
設立(活動開始)年月日 : 2007年4月	対象地域 : 沖縄県全域	
会の運営について (会費等)	< 会費 > 活動によりその都度徴収 < その他 > 活動によりその都度徴収	
団体の生き立ち (活動に至る経緯)	情報も少なく、何の支援も受けられないという状況のなかで、同じ悩みを持つ家族同士がお互いの体験を話し合い、情報交換をし、発達障がいについて学び、理解することを目的として発足しました。 地域に情報を発信し、子ども達への支援の輪を広げていきたいということと、子育てに困難を抱える親と、育ちの中に生きにくさを抱えながらも、頑張っている子どもたちが、ありのままでいられる社会作りのために活動していきたいという思いで立ち上げた保護者団体です。	
活動内容等	< 定例会 > ゆんたく会・集まりは新型コロナウイルス感染症の様子を見ながら集まりを決定。連絡、相談などはラインやメール、電話などを活用。 < その他 > 活動によって、場所、時間、参加費は異なります。 ・ペアレントトレーニング：参加人数が集まり次第開催 ※運営が法人事業所(グリーンホーム)に移りました。 事業所が県の委託を受けて運営、そこに申し込み参加。	
特記事項	親のストレスを解消することを意識して活動しています。 他の親の会同士の繋がりと、助け合いも意識して活動しております。 問い合わせの際はSMSやMAILだと、電話に出られない場合に折り返しできます。	

団体名	菜の花の会(八重瀬町)	
代表者名(役職等)	八重瀬町社会福祉課	対象者等 : 保育・幼・小学生中心
事務局 所在地	〒901-0401 八重瀬町字東風平 1188	
TEL(問合せ先) : 098-998-9598 (社会福祉課直通)	FAX : 098-998-7164	
Email :	HP等URL :	
設立(活動開始)年月日 : 平成9年	対象地域 : 八重瀬町	
会の運営について (会費等)	< 会費 > なし < その他 >	
団体の生い立ち (活動に至る経緯)	障害を持つ子の親が、個人で努力している現状を保健師が把握し、親同士の情報交換や、励まし合える会として始まる。	
活動内容等	< 定例会 > 現在はなし < その他 >	
特記事項		

団体名	NPO わくわくふれんど	
代表者名（役職等）	吉本 由美子	対象者等（H27.11月時点）： 当事者、発達の気になる子の保護者、支援者
事務局 所在地	南城市	
TEL（問合せ先）： 070-5413-3163	FAX：	
Email：	HP等URL：	
設立（活動開始）年月日：平成21年	対象地域：南部	
会の運営について （会費等）	< 会費 > 年会費：会員 3,000 円、賛助会員 2,000 円	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	親同士の情報交換、ゆんたくする場を作ったらどうかと、保健師さんより提案があり、ゆんたく会を作った。 その後、ゆんたく会を運営するには、人任せではなく、自分たちで主催することに意味があることと、「会」を立ち上げる必要性を感じ、わくわくふれんどを立ち上げました。	
活動内容等	< その他 > 毎月第2水曜日（ゆんたく会） わくわく広場（発達の気になる子の相談）10：00～12：00 以上のゆんたく会を行っています。	
特記事項		

団体名	発達に特性のある子の親の会 ママサポ結	
代表者名(役職等)	神里 さよ子	対象者等(H28.1月時点): 特に定めていない
事務局 所在地	〒901-0212 豊見城市平良 467-4 (豊見城市社会福祉協議会内)	
TEL(問合せ先): 080-4312-3580	FAX:	
Email:	HP等URL:	
設立(活動開始)年月日: 平成23年2月	対象地域: 豊見城市近郊(南部地区)	
会の運営について (会費等)	< 会費 > なし	
団体の生い立ち (活動に至る経緯)	<p>進路相談を受け母親らと一緒に色々な所へ相談行脚して行く中で一人の母親より「親が話出来る環境って必要よねえ~!!」との声上がり、市児童家庭課企画の高山恵子先生講演会や市社協による協力を得て、毎月親が集まりゆっくり、話が出る場所を確保する所が出来ました。</p> <p>現在はもっと長い時間や回数増の要望もあり、10時~を9時~とし月1回を2回に増やしています。</p> <p>現在は、お仕事を持っている方が参加できるように、日時を調整中です。</p>	
活動内容等	<p>< 定例会 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回(第2木曜日 10時から12時 時間調整中) <p>< その他 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会等の情報発信(随時) ・電話による相談(メール含む) <p>(不登校、障がい児による窃盗、支援者より対応策、学校との連携の取り方、個別支援計画、e.t.c.)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や支援機関への紹介及び同行(随時) ・こども研究所によるペアレントトレーニングを発案要望し、平成24年1~3月の間、豊見城市社協にて開催。1/21~毎週(土)10~12時(保育を親の会にて対応) ・ランチ交流会を現在まで2回実施。 ・書籍、薬、市手続き等の情報交換(定例時) 	
特記事項	<p>もっと行政が道標を作ってくれたら、あるいは定例会に毎回参加してくれたらどんなに親は、安心して地域で育てにくさを感じながらも孤立せずに安心できるのにと感じて・・・(いちゃりば兄弟、ちむぐくる)</p> <p>役員や会費もありません。全ては親同士が持ち寄った情報やつながりたい気持ちだけで定例会という名の居場所作りを行っています。</p> <p>※子どもが学校や幼稚園あるいは児童デイへ行っている間なので行事にて定例会変更があります。社協や清水へ電話確認してください。(初参加)</p> <p>初めて参加したい方は、神里にご連絡ください。</p>	

団体名	那覇市の個性派な子をもつ親の会 があなきっず	
代表者名（役職等）	新垣 美果	対象者等（R4.8月時点）： 13歳～18歳
事務局 所在地	那覇市	
TEL（問合せ先）：	FAX：	
Email：nahaganakids@yahoo.co.jp	HP等URL：	
設立（活動開始）年月日：平成20年9月	対象地域：那覇市	
会の運営について （会費等）	< 会費 > < その他 >	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	H20.9月：那覇市療育センター利用児の有志の保護者17名により 特別支援教育学習会を持つ。 以降、月に1度「ゆんたく会」をもつ。 H22.4月：があなきっずとして正式に発足、助成金を活用し、 家族交流イベント、学習会などを行っている。 現在は、SNSを通じて保護者間の交流、情報交換のみ。	
活動内容等	< 定例会 > なし < その他 >	
特記事項		

団体名	沖縄市障害児（者）父母の会 だるま会	
代表者名（役職等）	富山 安昇	対象者等（R3.10月時点）： 自閉スペクトラム障がいの子・者の保護者、 10～50歳の本人さんたち
事務局 所在地	沖縄市住吉1丁目14番29号（沖縄市福祉センター内）	
TEL（問合せ先）：	050-3701-7177（だるま会） 090-1947-8313（平川）	FAX：
Email：	darumakai78@outlook.jp	HP等URL： http://daruma78.ti-da.net/
設立（活動開始）年月日：	対象地域：沖縄市	
会の運営について （会費等）	< 会費 > ・2,000円（年間） ・勉強会、その他の行事には別途徴収（材料費・参加費として）	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	1974年10月沖縄市障害児父母の会「だるま会」結成。すべての子どもに保育教育を保障してほしいと願って発足されました。	
活動内容等	< 定例会 > ・月1回（第1土曜日AM10時～）、変更有 < その他 > ・年少学年のリトミック（25年度月1で活動） ・青年部の余暇活動 年2～3回 ・母親交流（手作りサークル 他） ・勉強会 ・療育キャンプ（年1回） ・クリスマス会 ・書道教室（第1土曜日）	
特記事項		

団体名	にじ かい 彩紅の会	
代表者名（役職等）	ファーガソン 智世	対象者等：発達が気になる子とその家族（10組程） 年齢構成：乳幼児から高校生
事務局 所在地	〒904-0411 恩納村字恩納 6302 番地（恩納村社会福祉協議会内）	
TEL（問合せ先）： 098-966-1193	FAX： 098-982-3380	
Email： sango@onna-syakyo.com	HP等URL：	
設立（活動開始）年月日： 2000年頃開始	対象地域： 恩納村	
会の運営について （会費等）	< 会費 > 年会費 1,000円（一家族） < その他 >	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	< 生い立ち > まだ、村内に特別支援学級の設置がなく、困っていた保護者たちが集まり、親の会を立ち上げて、その後、支援学級が設置され、現在に至る。 < 活動 > にじの会は、村内に住むハンディキャップを持った子ども達とその家族の会。同じ悩みを持った家族同士、悩み相談、行政、病院など療育に関する情報交換、遠足、レクレーション、ボランティア活動など様々な交流を通して子ども達の為にできる事を一緒に考えます。	
活動内容等	< 定例会 > 月1回 第3木曜 < 行事等 > 年に何度か実施（遠足、ビーチクリーン、クリスマス会など。）	
特記事項		

団体名	宜野湾市手をつなぐ親の会	
代表者名（役職等）	金城 智子（会長） 與儀 利香（副会長） 照屋 良江（〃）	対象者等：宜野湾市にて障がいのある子を育てている保護者（家族、支援者等）
事務局 所在地	〒901-2205 宜野湾市赤道2-7-1（社会福祉センター内）	
TEL（問合せ先）：098-892-6525	FAX：	
Email：milk8811@gmail.com	HP等URL：	
設立（活動開始）年月日：昭和49年	対象地域：宜野湾市（近隣地域も可）	
会の運営について（会費等）	<p>< 会費 > 年会費 1,000円 助成金、補助金、事業収益金、寄付金等</p>	
団体の生い立ち（活動に至る経緯）	<p>障がいのある子が充実した生活を送れるようにと発足。 宜野湾市に母子通園「愛育園」を立ち上げる。</p>	
活動内容等	<p>障がいのある子ども達が幸せに暮らしていくにはどうしたらよいのでしょうか？それにはまず、お父さんお母さんが希望をもって元気である事です！</p> <p>手をつなぐ親の会では、障がいのある子を育てる保護者や家族の皆さんが孤立せず手を取り合っていけるようさまざまな交流を行っています。</p> <p>< 主な行事 > ~会員、家族の皆さんで参加~ ピクニック（ホテルのランチ体験&プール） クリスマスイベント</p> <p>< その他 > 情報交換会、ゆんたく会、施設見学、勉強会等 市内福祉行事への参加 沖縄県手をつなぐ育成会との連携</p> <p>< 定例会 > 毎月第2火曜日（評議員）</p>	
特記事項	<p>手をつなぐ親の会は、市内保育園、小、中学校、特別支援学校（はなさき、鏡が丘、大平）へ在学、また卒業後各事業所へ通っている子ども達のお母さんがいます。楽しく語ってストレス、困り感を軽減しましょう。どうぞご参加下さい！！</p>	

団体名	チャンプルー親の会 Lopi（ろぴ） 障害があってもなくても 疾病があってもなくても 子育ては子育て	
代表者名（役職等）	名幸 啓子	対象者等： 障害を抱える保護者及び家族
事務局 所在地	〒904-2171 沖縄市高原 4-20-7 F1 高原南ビル（多機能型支援事業所 koikoi 内）	
TEL（問合せ先）： 098-911-9056	FAX： 098-911-9057	
Email： koikoi9056@gmail.com	HP等URL：	
設立（活動開始）年月日： 2019年7月1日	対象地域： 中部を中心に沖縄県全域	
会の運営について （会費等）	< 会費 > 現在は無料 < その他 > ゆんたく Cafe に参加時、茶菓子代 100 円徴収	
団体の生い立ち （活動に至る経緯）	障害種や疾病の有無に関係なく互いに分かり愛、認め愛、支え愛、私たちの子育てを伝えたいという思いで設立しました。	
活動内容等	① 定例会 ゆんたく Cafe オープン → 1 ヶ月に 1 回（2 時間） 場所：沖縄市高原 4-20-7 F1 高原南ビル（多機能型支援事業所 koikoi 内） ② ピアサポート活動 無料相談 → 無料 ③ 遊びのイベント企画・開催 → 気が向くままに ④ 子育て講演会 ⑤ 交流会 → 他の団体と繋がろう・・・	
特記事項	とりあえず、話そう～よ！！ みんな同じだよ	

団体名	沖縄本島かんもく親の会	
代表者名(役職等)	白間 将太	対象者等 : 場面緘黙の子を持つ保護者、 緘黙(元)当事者、その他支援者等
事務局 所在地	糸満市	
TEL(問合せ先) :	FAX :	
Email : kanmokuokinawa@yahoo.co.jp	HP等URL :	
設立(活動開始)年月日 : 令和元年8月	対象地域 : 沖縄本島全域	
会の運営について (会費等)	< 会費 > なし < 寄付・賛助会員等 > 助成金等活用 < その他 > 講演会、交流会時に必要であれば都度徴収	
団体の生い立ち (活動に至る経緯)	・2019年8月11日に宮古島の親の会と共に「沖縄場面緘黙講演会」を開催。その時の本島内実行委員会メンバーが中心。その後、親子交流会やZOOM講演会、学校での繋がりを通して現在に至る。 ・まだ社会的に認知度の低い「場面緘黙」の啓発、および会員同士の交流や情報交換を行うために発足。	
活動内容等	< 定例会 > なし < その他 > ・LINEやZOOMでの情報交換、交流会 ・親子交流会(コロナの状況を考慮しながら) ・専門家(大学教授・小児発達医等)を招いての講演会、個別面談会 ・学校や図書館への緘黙関連本の寄贈(今後予定) ・場面緘黙関連団体連合会を通して、全国の団体の活動イベントや学校教育、法改正などの情報提供(適時)	
特記事項	まだ立ち上がったばかりの親の会ですが、場面緘黙という同じ境遇の家族と繋がり、体験や情報交換を行いながら、気持ちを共有し、助け合っていけたらと思います。	

